

令和6年10月25日到着分 新着本(児童書)

貸出中の資料は予約を受付けております。
カウンターの係員にお申し出下さい。

	書名	著者名	出版社	分類	備考
1	あいいろねずみのジャン！ケン！ポン！	江口 ノリコ	あわわ	えほん	
	藍ぞめの伝統を受け継ぐ工房にくらす、子ねずみの兄弟ジャン・ケン・ポン。3匹は楽しいことが大好きです。ある日、自分たちも藍ぞめをしようと思い…。古くから藍を栽培し、藍ぞめがさかんに行なわれてきた徳島県の物語。				
2	いないいないぞう！	山村 浩二	岩崎書店	えほん	
	ぞうが両目を手で隠して、いないいない…ぞう！ねこが両目を手で隠して、いないいない…。すると、ぞうが出てきて!? 予想外の繰り返しに思わず笑顔になる、新感覚のいないいない絵本。				
3	いえいえ、そんなことはありませんよ	シゲタサヤカ	講談社	えほん	
	ここは、町で一番人気のレストラン。9人のコックは今日も大忙しです。あまりの忙しさに、ひとりのコックが双子の弟を連れてきました。弟コックはあっという間に料理を覚え、じゃんじゃん、どんどん、料理を作り始めますが…。				
4	まんじゅうこわい	多屋 光孫	合同出版	えほん	
	「こわいものなんてない」という男がいた。みんなはその男をなんとかこわがらせようとするが…？落語「まんじゅうこわい」をさわりながら読む点字絵本。読み聞かせと解説、3DデータのQRコード付き。				
5	あぶないばしょはどこ？	宮本 巴奈	池田書店	えほん	
	悪い人は見た目で判断できません。でも危ない場所なら子どもでも見つけることができます。クイズやまちがいさがしなどで遊びながら、危ない場所を学べる防犯絵本。				
6	エリック・カールのグリムどうわ	エリック・カール	偕成社	えほん	
	「はらぺこあおむし」の作者エリック・カールが、グリム童話を再話。自分の持ち物を次々に人の持ち物ととりかえていく「しあわせハンス」のほか、「りょうしとおかみさん」「3本の金いろのひげ」など全5話を収録する。				
7	いつかあなたに会ってほしい本	田村 文	河出書房新社	てつがく	
	読み継がれる名作から異世界へ誘う傑作、世界の極上な物語、詩歌まで、読み始めたら止まらない160冊を紹介。「いつか君に会ってほしい本」の続編。共同通信社文芸記者による連載「本の世界へようこそ」を書籍化。				
8	友だち関係で悩んだときに役立つ本を紹介します。		河出書房新社	てつがく	
	「友人がいない」「価値観が合わない」「疎遠になってしまった」…。友だち付き合いに悩んだら読んでほしい一冊を、作家・インタビュアー・哲学者など19人の多様な書き手が紹介する。				
9	きもちのことばえほん		日本図書センター	げんご	
	うれしい、かなしい、すき…。自分のきもちをちゃんとことばにできる！7ジャンル154の「きもちのことば」をわかりやすい絵とともに紹介。語彙力・表現力・コミュニケーション力・思考力がぐんぐん伸びる楽しいえほん。				
10	いっしょに翻訳してみない？	越前 敏弥	河出書房新社	げんご	
	中学生と人気翻訳家が0・ヘンリーの名作「二十年後」の翻訳に挑戦!? 論理的な読み方を身につけ、言葉の感度が上がる刺激に満ちたレッスンを書籍化。巻末に英文、訳文を収録。書き込み欄あり。				
11	中高生のための小説のつくりかた		マイユニバーサルコンテンツ	ぶんがく	
	ココロに響く物語を思い通りに描こう！プロット、設定、登場人物、表現…。中高生に向けて、小説の書き方のコツを、知っておいた方がよい基本的なポイントとともにイラスト・図版を交えてわかりやすく解説する。				
12	スナックこども	令丈 ヒロ子	理論社	ぶんがく	
	ムカムカ、イライラ。今夜はねむれない。そんなときは、あのお店に行こう！お母さんに怒られてモヤモヤしていたゆのんは、こどもしか知らない、こどもしか入れない「スナックこども」に行くことに…。				
13	北緯44度浩太の夏	有島 希音	岩崎書店	ぶんがく	
	北海道の西北、日本海に面する小平町。小学5年の浩太たちは、終戦直後の町で起きた悲しい事実を知り…。作者が故郷の海で起こった「三船殉難事件」に正面から向き合った作品。「本作り空Sola」WEBサイト連載を書籍化。				
14	おくれてきた名探偵	杉山 亮	偕成社	ぶんがく	
	探偵・ミルキー杉山といっしょに謎解きを楽しみ、犯人を当てよう！怪盗ムッシュと手下たちから名画をまもる「ムッシュと密室のなぞ」、人気アイドルのストーカーを捕まえる「ストーカーをさがせ」など3編を収録。				
15	見えるもの見えないもの	斉藤 洋	講談社	ぶんがく	
	学校をしばらく休んだ杏の悩み。知里が告白してきた、自分のかわった「力」…。日常の小さな出来事が、翔を「見えるもの」と「見えないもの」に向き合わせ…。もの思う少年・翔をとりまく1年間を描いた「翔の四季」シリーズ。				
16	透明なルール	佐藤 いつ子	KADOKAWA	ぶんがく	
	「人にどう思われるか」を気にしすぎる女子中学生が、不登校ぎみの転校生やマイペースな学級委員との交流を通じて、自分を縛る<透明なルール>に気付き…。空気の読み合い、息苦しさの先に見つけた希望の物語。				